

各 位

会社名	株式会社ソフィアホールディングス
代表者名	代表取締役社長 木下 真行
(コード番号	6942)
問合せ先	財務部 IR マネージャー 北川 浩好
(TEL	03-6205-5330)

株式会社ナノメディカルの株式取得(子会社化)に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 11 月 20 日開催の取締役会におきまして、株式会社ナノメディカル（以下「ナノメディカル」といいます。）の株式を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

ナノメディカルは、医療分野のシステム開発に特化しており、医療情報管理ソフトウェアの開発、販売および保守等を主軸事業とし、薬剤管理指導業務総合支援システムである「MediStep21（メディステップ 21）」を中心に、透析管理システムである「Hemo de KARTE（ヘモ デ カルテ）」、電子カルテと医療事務システムを一体化した「ドクターソフト」等の販売および保守サービスを展開しております。

一方、当社グループにおきましては、インターネット関連事業を営むソフィア総合研究所株式会社（以下「ソフィア総合研究所」といいます。）を中心に、ネットビジネスに関するあらゆるソリューションを提供するコンサルティングパートナーとして、システム開発および運営支援業務コンサルティング、データセンターの運用・保守等を行い、ネットビジネスに取り組む企業に対するソリューションサービス事業を展開しております。

当社グループでは、さらなる成長戦略の一つとしてグループ企業の持つ経験やスキルとのシナジー効果が期待できる潜在的成長性の高い事業に対して、業務提携を含め M&A 等を検討しており、今般、ナノメディカルを子会社化し、同社に対する資金面のバックアップおよび当社連結子会社のソフィア総合研究所が、IT や通信サービス等で顧客の多様なニーズを的確に把握したうえで、ソリューションに結びつけるといったトータルコンサルティングで培った独自のノウハウ等を提供することにより、同社商品がより多くのお客様に支持され、サービスのシェア拡大およびナノメディカルの業績向上に貢献できるものと考えております。また、ナノメディカルが当社グループに加わることにより、当社グループが医療分野におけるシステム開発等の新たな市場を開拓することが可能となります。

以上のような相互に補完性のある既存事業の融合を図ることにより、今後、顧客ビジネス上、特に 医療機関をはじめとする顧客につきまして、個別具体的な課題に対して多角的なソリューションを積極的に提供できるものと期待しております。このような事業シナジーによる当社グループの企業体質の強化ならびにグループ事業の一層の活性化の実現を図ることにより、企業価値向上に寄与すると判断し、本株式の取

得を決定したものであります。

2. 株式会社ナノメディカルの概要

(1) 名 称	株式会社ナノメディカル		
(2) 所 在 地	東京都中央区八丁堀一丁目1番4号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 大場 行仁		
(4) 事 業 内 容	医療事務・医療情報管理ソフトウェアの開発、販売等		
(5) 資 本 金 の 額	99 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	平成 15 年 11 月 7 日		
(7) 大株主および持株比率 (平成 26 年 8 月 31 日現在)	大場 行仁	35.35%	
	上野 史彦	8.08%	
	株式会社ナノグループ	5.05%	
	大場 章生	4.04%	
	大場 貴夫	4.04%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績および財政状態			
	平成 24 年 9 月 期	平成 25 年 9 月 期	平成 26 年 9 月 期
純 資 産	99 百万円	100 百万円	100 百万円
総 資 産	365 百万円	278 百万円	260 百万円
1 株 当 たり 純 資 産 (円)	504 円	506 円	508 円
売 上 高	170 百万円	183 百万円	167 百万円
営 業 利 益	1 百万円	1 百万円	△0 百万円
経 常 利 益	2 百万円	2 百万円	0 百万円
当 期 純 利 益	27 百万円	0 百万円	0 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	140 円	2 円	1 円
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	－円	－円	－円

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	大場 行仁
(2) 住 所	東京都大田区
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 と の 関 係	当社と当該個人（その近親者、当該個人およびその近親者が過半数所有している会社等並びにその子会社を含む。）及び当該個人との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該個人並びに当該個人の関係者および関係会社の間には、特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

※同氏において、「5. 日程」記載の株式譲渡契約締結予定日までに他の株主より株式譲渡を受ける予定になっており、その結果、所有株式数は 198,000 株となる予定であります。そのため、当社の株式取得の相手先といたしましては同氏のみとなっております。

4. 異動前後における所有株式数および所有割合

(1)異動前の所有株式数	一株 (議決権の数：一個) (所有割合：－%)
(2)取得株式数	98,000株 (議決権の数：98,000個)
(3)取得金額	合計(概算額)：1百万円
(4)異動後の所有株式数	98,000株 (議決権の数：98,000個) (所有割合：49.49%)

※取得金額は、株式譲受価額と想定されるアドバイザー費用等の合計額を概算額として記載しております。

5. 日程

取締役会決議	平成26年11月20日
株式譲渡契約締結予定日	平成26年12月1日
株式取得予定日	平成26年12月1日

6. 今後の見通し

本株式取得により、ナノメディカルの総議決権数の49.49%の議決権個数を保有することになります。また、当社グループから役員を派遣することを予定しており、その場合にナノメディカルは子会社に該当することになることから、連結の範囲に含めることが見込まれます。当該子会社化を反映したことによる連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、適正かつ合理的な数値の算出が可能になりました段階で公表いたします。

(参考) 前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
前期連結実績 (平成26年3月期)	3,286百万円	△101百万円	△51百万円	△56百万円

なお、当社グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する傾向にあり、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに決算実績及び事業の概況をタイムリーに開示することにつとめ、業績予想の開示は控えさせていただいております。

以 上